

松阪商業高校図書館 図書委員会（担当 2年 K・Y）

## 寒い時こそ本を読もう！

2月は寒さが厳しい季節です。寒くて外に出たくない、なるべく動きたくないと思う人も多いのではないのでしょうか。そんな時こそ、部屋でじっくり本を読んでみてはいかがでしょうか？何かおもしろい話に出会えるかもしれませんよ。

### 【担当がおすすめする本6冊】

【小太郎の左腕（著者：和田 竜）】

まだ火縄銃が少なかった戦国時代、村の人から阿呆と呼ばれた小太郎が一人の武士と左利き用の火縄銃に出会った時、小太郎と武士の人生が大きく変わる・・・。

【永遠の0（著者：百田尚樹）】

就職できない日々を過ごす主人公の健太郎は、昔特攻で亡くなった祖父、宮部久蔵のことを知るために戦争を経験した人に話を聞きに行った。そこで語られたのは戦争の悲惨さと臆病者と言われた祖父の姿だった・・・。

【謎解きはディナーのあとで（著者：東川 篤哉）】

お嬢様であるという身分を隠して刑事として働く宝生麗子のもとに訪れる様々な難事件、その奇妙な事件の真相を突き止めるのは彼女の執事だった・・・。

【カラフル（著者：森絵都）】

死んでしまったぼくが天使に言い渡されたのは再挑戦のチャンス。自殺して死んでいた小林真の体に入ったら、下界で真として過ごす、父親は利己的で、母親は最近までフラメンコ教室の講師と不倫、兄は無神経な意地悪男。ぼくはどうやって下界を過ごしていくのか・・・。

【妖怪アパートの幽雅な日常（著者：香月日輪）】

両親を亡くして親戚の家で肩身の狭い暮らしをしている稲葉タ士、学生寮付きの高校に合格するも、火事で学生寮が無くなってしまった。代わりに探し当てたアパートはただのアパートではなかった・・・。

【アンドロイドは電気羊の夢を見るか？（著者：フィリップ・K・ディック）】

賞金稼ぎのリック・デッカーは、主任バウンティ・ハンターのデイヴ・ホールデンが逃してしまった6人の難物ぞろいのアンドロイドをかたづける、初めての主任バウンティ・ハンターとしての仕事を引き受けた。映画化もされた名作SF小説。